



TOKYO
INTERNATIONAL
PROJECTION MAPPING
AWARD

流出厳禁・取扱注意

東京国際プロジェクションマッピングアワード Vol.8 制作マニュアル 2023 ver.



目次

- 1 - INTRODUCTION
- 2 - テーマ・各賞
- 3 - 審査基準
- 4 - 場所・範囲
- 5 - アクセス
- 6 - チャート
- 7 - スケジュールと納品形態
- 8 - Dropbox/ 連絡先について
- 9 - 注意事項



1 - INTRODUCTION

東京国際プロジェクションマッピングアワードとは？

将来のコンテンツ産業の中核となる人材の発掘・育成と、プロジェクションマッピングという空間映像技術の高度化と普及を目的に立ち上げられた日本最大級のプロジェクションマッピングのコンテストです。

プロジェクションマッピングとは？

プロジェクションマッピングとは、実物〈リアル〉と映像〈バーチャル〉をシンクロさせる空間映像技術の1つです。

プロジェクションマッピングの「プロジェクション」とはその名のとおり“投影”を意味し、「マッピング」とは

“投映対象の表層に映像という素材を貼り合わせる”という意味があります。

対象が持つデザインや・凹凸といった情報を利用しながら、映像による光や陰影を与えることで、対象が持つ表面情報がある時はより立体的に、そしてあるときは全く別の表情を浮かび上がらせ、更には動かないはずのモノが本当に動いているかの様なリアルな立体感、空間感を表現することができるのです。

プロジェクションマッピングが注目を集めている理由は、楽しく夢のある表現という点があります。

創造的で、常に新鮮な表現や感動を生み出すことは、プロジェクションマッピングだけではなく、クリエイティブな意識としてもとても重要なことです。

過去行われた国内外の事例を参考にしつつも、それにとらわれないオリジナルな発想や表現を模索し、見たことのない驚きや楽しさ、感動が生まれるようなエンターテインメント作品を期待しています！



1 - INTRODUCTION

Vol.7からの変更点

・応募資格の対象範囲を広げました

Vol.7の応募資格は「大学、大学院、高専、専門学校、高等学校に所属する学生」としておりました。

今回はその対象範囲を広げ、「学生または30歳以下の若手映像クリエイター」と致しました。

これまで参加したくても学生という制限でエントリーできなかった方。

学校を卒業してしまったが賞をとれなかったので再度リベンジをしたい方。

など、対象範囲を広げることで若手映像クリエイターの皆様にプロジェクションマッピングの制作・上映の機会を創出したいと思えます。

・イベント当日の上映作品数を増やします

これまでは書類提出を頂いた際、事務局内で書類審査（企画審査）を行い、実制作に入っただくチームを10～15チームほどに絞っておりました。

理由としては、イベント当日の進行上の問題（上映時間、審査・表彰における対応等）や、イベント当日までの事務局によるエントリーチームの皆様への対応（ワークショップ、提出物のチェック、質問に対するお答え等）における負担などが理由ですが、今回はエントリー時に提出頂いた書類の審査は致しますが、本制作に入っただくチーム数の上限は設けず、より多くのチームの皆様、プロジェクションマッピングの制作・上映の機会を創出したいと思えます。

ただし、上映作品の尺の制限や、今までのようなワークショップの開催、制作上のアドバイス、提出物に対しての個別対応等ができなくなってしまうことを事前にご理解の上、エントリーをお願い致します。



2 - テーマ・各賞

テーマ
「OPEN」

作品の上映時間
1分30秒以内の作品としてください。

各賞
応募作品の中から優秀と認められた作品に対し、以下の各賞を授与します。

- ・最優秀賞(賞金30万円、賞状、トロフィー)
- ・優秀賞(賞金15万円、賞状、トロフィー)

※予定



3 - 審査基準：書類審査

WEBサイトから提出された企画書を以下の基準により審査します。審査通過チームは最終審査ノミネート作品として、本イベントで上映するプロジェクションマッピング映像の制作を行って頂きます。

- ・東京ビッグサイトで不特定多数の人に見せる作品として相応しいかどうか
- ・十分なクオリティを担保できるチームかどうか
- ・途中でリタイアなどをすることなく、制作スケジュール通り制作を行えるチームかどうか
- ・CGアニメーションの技術やプロジェクションマッピングならではの表現や特徴をいかした企画かどうか
- ・テーマを解釈し、活かした表現となっているかどうか



3 - 審査基準：最終審査

下記の5項目に基づき、ノミネート作品を審査員による審査・協議の上、優秀作品を決定します。
優秀作品には賞金の贈呈ならびに上映会終了後、東京ビッグサイトでの定期上映を予定しています。

※現地にて事前に審査員の方々に審査を頂き、上映会にて賞の発表を行う予定です。

- ・企画 - テーマに沿った作品であるかどうか、またそれが伝わっているか
- ・発想 - プロジェクションマッピングとして投影面の特徴を生かした表現、驚きがあったか
- ・技術 - 3DCG、アニメーションの技術をうまく活用できているかどうか
- ・演出 - 音楽と映像の融合を活かし、公共的な作品として年齢・国籍問わず様々な人が楽しめるエンターテインメントなコンテンツになっているか
- ・制作 - 提出期日をしっかり守れているかどうか



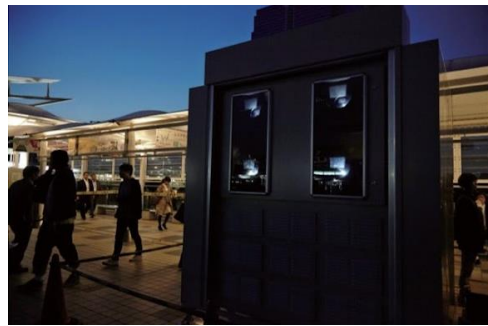
4 - 場所・範囲

映像を表示する対象は、東京ビッグサイトの会議棟、正面から見える逆三角形部分2面の範囲とします。
また、東京ビッグサイトの現設備を利用したの投影となります。
制作用チャートを配布しますので、それにあわせて映像を制作し、書き出して提出して下さい。*P9参照

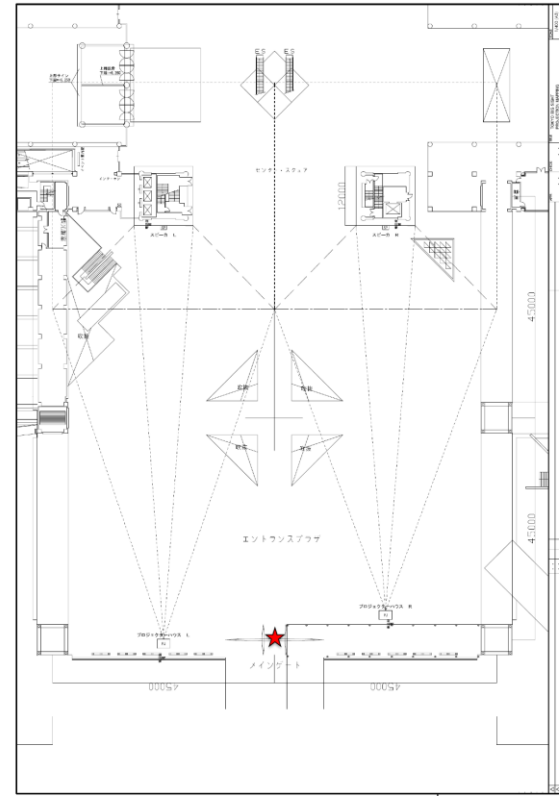
▼投影時の様子



▼プロジェクターハウス



プロジェクターハウスには、パナソニック製20000lmのプロジェクターが左右各4台ずつ、合計8台設置されており、それぞれより投影を行います。



5 - アクセス

上映会会場：東京ビッグサイト

交通アクセス：<http://www.bigsight.jp/access/transportation/>

<所在地>

〒135-0063

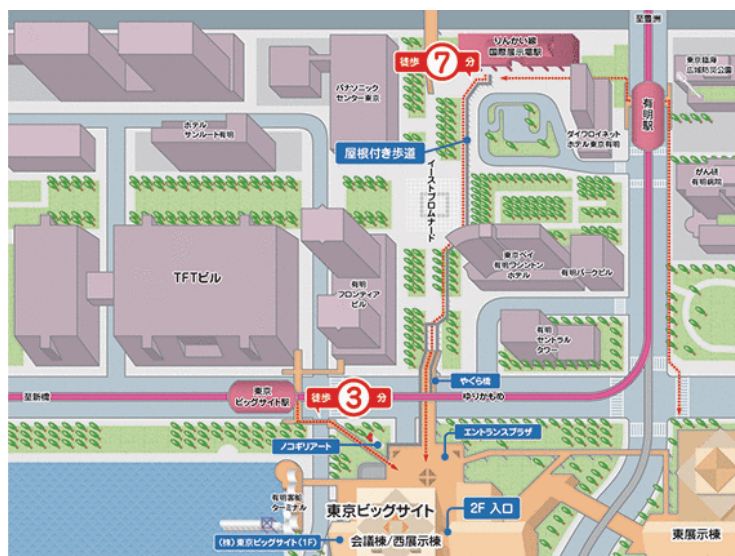
東京都江東区有明 3-11-1

<最寄り駅>

・りんかい線「国際展示場」駅より徒歩 約 7 分

・ゆりかもめ「東京ビッグサイト」駅より徒歩 約 3 分

◎会場案内図



◎上映会会場



東京ビッグサイトにて過去の受賞作品を定期上映しております。※詳細は東京ビッグサイト公式ウェブサイトよりご確認ください。



6 - チャート

事務局より皆様へ映像制作にあたって下記データを配布いたします。

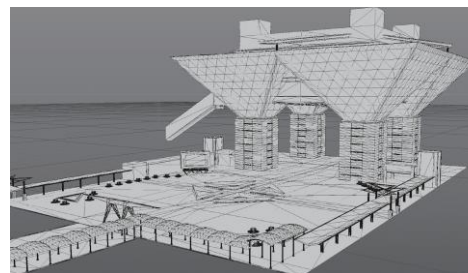
- 制作用チャート（データ形式：psd、png）
- 3D データ（データ形式：fbx）
- 東京ビッグサイト会議棟前広場平面図

※配布リンクはエントリー後の自動送信メールをご確認ください。

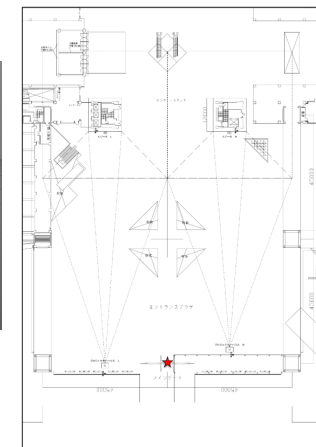
映像は「制作用チャート」に合わせて制作・書き出してください。

- チャートは平面図の☆印位置からの視点（見上げた形）で制作しております。
- チャートのサイズ（3840x2160 / 16:9）を守って、音楽付き、30fps、mp4 で書き出してください。
- 映像制作の範囲は2つの逆三角形の範囲とします。下記の赤枠内。赤枠外は黒にして書き出してください。
- 最終書き出し映像の参考用データを（ <https://picstokyo.box.com/v/vol8reference> ） にUPしております。

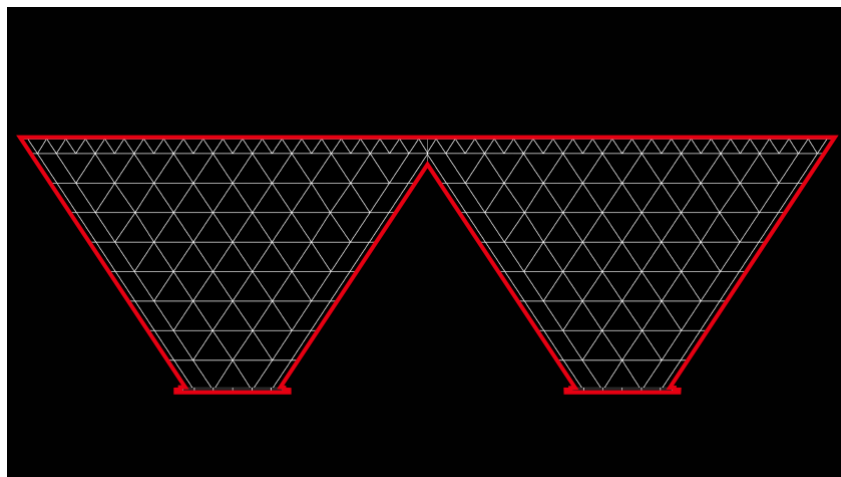
・3Dデータ



・平面図



・制作用チャート



・書き出し参考



7 - スケジュール・納品形態

7月 31日 (月) 15:00

進捗確認1ビデオコンテ提出

ビデオコンテは絵コンテを想定時間通り並べるなどし、作品の全体像を把握するために作る設計図です。

- アスペクト比…16:9 (フルサイズでなくても良いです)
- コーデック…mp4
- フレームレート…30fps *29.97ではなく、30をお願いします。
- 音源付き (仮音でも可)

9月 25日 (月) 15:00

進捗確認2 経過映像

この時点でできているところまでを書き出してご提出下さい。
納品と同じ書き出しフォーマットで、不備がないかの確認も致します。

- サイズ…フルサイズ (3840×2160)
- フレームレート…30fps
- コーデック…mp4
- 音源付き *音はステレオをお願いします。
- 使用素材リスト *事務局から記入フォーマットをお送りします。

10月 23日 (月) 15:00

完成データ納品

最終版の完成データとしてご提出下さい。書き出し・アップロード時間も考慮の上、余裕を持ったご提出をお願いします。

- サイズ…フルサイズ (3840×2160)
- フレームレート…30fps
- コーデック…mp4
- 音源付き
- 使用素材リスト (更新がある場合)

10月末～11月上旬

事務局データ確認期間

不備があった場合は再度、修正・書き出し作業が発生する可能性有り

11月 11日 (土)

上映会

東京ビッグサイトにて上映会！！

～データのネーミングルール～

データ提出の際は下記ネーミング例を参考に、ファイル名をつけて提出して下さい。

再度修正データをUPし直す場合は日付の後にv2、v3のように新しいものができるようにナンバリングください。

ネーミング例) 「チーム名_ビデオコンテ_日付.mp4」「チーム名_完成データ_日付_v2.mp4」



8 - Dropbox の使用について

制作に関する各種資料やムービーデータの授受は、クラウド型ファイル共有サービス "Dropbox" を通じて行っていただきます。

1, エントリー時

エントリーフォーム登録後に送られる自動返信メール内リンク先【PMAVol.8応募書類提出窓口】より、データをアップロードしてください。

2, 書類審査通過後

各進捗確認期限日までに事務局からチーム毎にリンクを発行いたします。

リンク先よりデータをアップロードしてください。

※アカウント登録なしでアップロード可能です。

Dropbox デスクトップアプリケーションやモバイルアプリからのアップロードに容量制限はありません。

Dropbox Web ブラウザではアップロードできる最大ファイルサイズは 50GB までとなります。

■ 注意事項 ■

- セキュリティの高いオンラインストレージですので、容量の大きいデータやネットワーク環境によっては、データ転送速度に時間を要する場合がございます。
- 提出の際には、締め切り時刻間際のアップロードは極力避けていただき、時間に余裕を持ってご提出をお願いいたします。
※映像などの重いデータをアップロードする際は、1 ファイル毎にアップロードしてください。
- ネットワーク状況によっては、アップロードが途中で不完全に終了する場合があります。確実にアップロードが完了されたかをご確認ください。
- 1 つのアカウントで複数名が同時にログインすると、画面が落ちる等の不具合が起きる場合がありますのでお気をつけください。
- フォルダ名とファイル名を付ける時は下記の点に注意してください。命名規則に従っていない場合は、アップロードされない等の不具合の原因になる場合があります。

～ファイル名命名規則～

データ提出の際は下記ネーミング例を参考に、ファイル名をつけて提出して下さい。

再度修正データをUPし直す場合は日付の後にv2、v3のように新しいものがわかるようにナンバリングください。

ネーミング例) 「チーム名_ビデオコンテ_日付.mp4」「チーム名_完成データ_日付_v2.mp4」

【使用不可 特殊文字一覧】

バックslash ¥ スlash / ダブルクォーテーション "
コロンの小なり < 大なり > パイプライン | アスタリスク *
クエスチョンマーク ?



8 - Dropbox の使用について

【エントリー時】

各提出書類を一つのZIPフォルダにまとめ、フォルダ名を【〇〇〇(チーム名)_応募書類_日付.ZIP】のように変更します。

エントリーフォーム登録後に送られる

自動返信メール内リンク先【PMAVol.8応募書類提出窓口】よりデータをアップロードしてください。

【書類審査通過後】

各進捗確認期限日までに、事務局からチーム毎にアップロード用リンクを発行します。

ファイル名の命名規則に注意し

リンク先よりデータをアップロードしてください。



8 -連絡方法について

参加者との連絡方法について、例年Slackを使用しておりましたがメールでの連絡に変更となりました。

info@pma-office.jp からのメールを受信できるようご確認ください。

また質問事項については、本マニュアルやサイト内よくある質問（ <https://pmaward.jp/faq/> ）を確認の上、ご連絡いただくようお願いいたします。



9 - その他の注意事項

制作上の注意点

- 作品の上映時間は1分30秒以内と致します。
- 納品映像はP9を参考に指定のコーデック、フォーマットで必ず書き出してください。
異なった状態で納品頂いた場合、再度書き出しのお願いや、上映ができない恐れがありますのでご注意ください。
- 音源については 著作者の承諾なしにBGMとして使用することは禁止とします。基本、著作権がクリアなオリジナル楽曲、著作権処理されたフリー楽曲から使用して下さい。効果音を使用する際も同様に、著作権が問題ないものに限って使用を認めます。楽曲使用料は事務局で負担しかねますのでご了承下さい。
※オリジナル楽曲の使用については、権利元に事務局発の許諾書への押印を依頼する場合があります。
- 著作権や肖像権の侵害にあたる表現は禁止とします。
- 映像内に、作品タイトル、学校名、チーム名、個人名、企業名、商品・サービス名などのロゴやテキストを使用することは禁止とします。
- 他人が不愉快になるような表現、他人を誹謗中傷するような表現、宗教的な表現、その類のメッセージは禁止とします。また露骨な性描写や残酷で直接的な映像表現も禁止とします。
- TV番組や市販DVDの映像を、無断で映像の中で使用することは禁止とします。
- 他人が制作した絵画、イラスト、写真などを無断で映像に使用することは禁止とします。
- 商品キャラクターを無断で映像の中に使用することを禁止とします。



9 - その他の注意事項

作品の権利	制作していただいた映像・音楽の権利は、主催者である東京国際プロジェクションマッピングアワード実行委員会に帰属し、株式会社東京ビッグサイト等の協力会社への使用権を許諾します。また、プロジェクションマッピングのほか、上記会社の宣伝等に使用します。(Webサイト、TV、デジタルサイネージ、作品集、会社概要などを想定、静止画、動画等の制限も無いものとする。)ただし、参加者本人の就職活動や作家活動での制作実績としての使用は許諾いたしません。
作品情報	制作途中および終了後について、作品情報(動画や静止画等)が参加チームの関係者以外に漏れないようお願いいたします。アワード終了後に関しても、投影素材の完成データについては制作用チャートの情報なども含まれていますので、外向けに公開はしないようお願いいたします。就職活動など、内々で使用する場合はこの限りではありません。 制作風景として、ミーティングの様子や作業風景など作品の内容が具体的に分からないような写真については、SNSやHP等への投稿など公開しても問題ございません。
記録について	上映会当日に上映されたプロジェクションマッピング映像については、各自で動画および静止画の撮影を行っていただくことは可能です。また、それをSNSへ投稿していただいても構いません。 アワード事務局でも記録動画および記録スチールを撮影し、記録動画については後日アワード公式YouTubeへのアップロードを行いますので、そちらの動画リンクを各自の宣伝や制作実績紹介などにご活用いただくことは可能です。
事務局からの提供物について	企画書フォーマット、制作マニュアル、制作用チャート、事務局から提供した素材や資料については、SNSへの投稿および、その他いかなる用途についても公開・使用を禁止させていただきます。
SNS等へ投稿	公平性を期すため、上映会本番前の途中段階における制作物(映像や静止画)の投稿・流出等は禁止とします。本アワードに関連した主催、共催、協力会社、他参加校への誹謗中傷にあたる投稿は禁止とします。作品がダイレクトに分かるものでなければ、制作風景等の写真は投稿しても構いません。
参加規約	制作スケジュールについて、提出日等の締め切りは必ず守ってください。データ提出締め切り後、自己都合による差し替えは認めません。 不測の事態等の発生により締め切りに間に合わない場合、参加を継続できない場合等は、(学生の場合はまず担当教員・学校関係者へ相談した上で)すみやかにアワード事務局へご報告をお願いいたします。



9 - その他の注意事項

・映像制作について

例年ワークショップを行い制作上の注意点、書き出し時のフォーマットの指差し確認を行ってまいりましたが、今回は実施をいたしませんので本マニュアルを良くお読みの上、映像制作、書き出しをお願い致します。

・本年度の上映会は、現地での一般観覧のみを予定しています。

エントリー頂いたチームの皆様の観覧エリアは設けさせていただきますが、例年のようにイベント前にお集まり頂き、受付、イベントリハーサル、上映会時の登壇・コメント、表彰式は致しません。一般来場者と同じように会議等前広場にて、上映会をご観覧いただければと思います。

・本年度の上映会はリアルイベントとしての開催のみを予定しております。オンライン配信は現状予定しておりません。

当日のご来場・ご観覧が難しい場合は、誠に申し訳ございませんが記録映像でご確認をお願い致します。

・エントリー頂いた皆様の現地までの交通・宿泊に関してはご自身の負担となります。

例年上映会の際、遠方からのエントリーチームの皆様には交通・宿泊に関しての補助を行ってりましたが、今回は運営方針の変更により誠に申し訳ございませんがご自身の負担とさせていただきます。事前にご了承ください。

・審査/表彰について

例年上映会の際に複数の審査員の方々に現地で審査いただき、表彰チームを決めておりましたが、今回は現地にて事前に審査員の方に審査を頂き、イベント当日の上映会にて賞の発表を行う予定です。また、イベント終了後に公式HPにも掲載致します。後日、チーム代表者の方に事務局より連絡をさせて頂き、賞金、賞状、トロフィーを発送・授与致します。



9 - その他の注意事項

よくある質問

Q. メンバーの変更がしたいです。

A. 事務局にメンバー変更の旨をお伝えください。メンバー追加の場合は、当人の自筆署名済み誓約書を再度事務局に提出ください。

Q. データのアップロードができず、提出期限に間に合いませんでした。

A. 容量の大きいデータやネットワーク環境によっては、データ転送速度に時間を要する場合がございます。

提出の際には、締め切り間際になってのアップロードは極力避けていただき、時間に余裕を持ったレンダリング、ご提出をお願いします。

Q. 上映会にて記録映像を撮ってもいいですか？

A. 審査会当日に上映されたプロジェクションマッピング映像については、各自で動画および静止画の撮影を行っていただくことは可能です。また、それを SNS へ投稿していただいても構いません。

Q. 使用したい楽曲がフリー音源かわかりません。

A. 楽曲の著作権については、一般社団法人日本音楽著作権協会 JASRAC (<http://www.jasrac.or.jp/>) をご参考ください。
または配信先の会社、サイトにお問い合わせください。

Q. 作品に実写映像の使用も可能ですか？

A. はい。映像技術の種類に規制はありません。



9 - その他の注意事項

よくある質問は公式ウェブサイトにも掲載しております。

その他のお問い合わせは、
本マニュアルや公式サイトをご確認いただき、不明点がございましたら事務局へご連絡ください。

※問い合わせアドレス info@pma-office.jp

公式ウェブサイト : <https://pmaward.jp/>

よくある質問 : https://pmaward.jp/entry/entry_qa/

アワードの詳細情報は、各 SNS でも随時更新しています。ぜひフォローしてください！

 <https://www.facebook.com/pmaward.jp/>

 https://twitter.com/pmaward_jp

 <https://www.instagram.com/pmaward.jp/>

 <https://www.youtube.com/channel/UCkm4oV8cOMOMgNCgiLk7eSw>

 <https://note.com/pmaward/>

